

電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2014年3月10日

No 315

発行者ELIC編集委員会谷口利男
105-0004 東京都港区新橋4-24-3
Tel/Fax (03) 6450-1777 エムエフ新橋601
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

ELIC

1部100円

ルネサスの利益優先の経営糾弾

＝ルネサス玉川事業所閉鎖反対で27人が1605枚配布＝

ルネサス玉川事業所の 閉鎖反対！雇用を守れ！

ルネサス関連労働者懇談会、電機・情報ユニオン、川崎労連は2月18日（火）、ルネサス玉川事業所が所在するNEC玉川事業場で、ルネサスリストラ反撃の大宣伝行動を行いました。

「ルネサス玉川事業所の閉鎖反対」と大書した横幕、ハンドマイクでの訴え、そして大勢の宣伝隊の効果は大きく、ルネサス懇ピラNo.15号を通常の1.5倍の1605枚を配布できました。ピラを受け取ってくれた人たちから「がんばってください」との激励を受けたり「作田はダメだよ。ルネサスもお終いだ」の怒りの声もかけられたりと、多くの反応がありました。

宣伝行動終了後の交流会では、地域の支援者から「ルネサスのリストラはヒドイ。許せない」「経営者の頭の中をのぞいてみたい」「地元への影響も大きい」などのリストラ反対の声とともに、「今後も支援していく」の意見が出されました。

宣伝行動には、共産党の畑野君枝元参院議員、市古てるみ川崎市議、大庭裕子川崎市議をはじめ27名の方々に参加いただきました。多くの支援をいただきながら、「ルネサス玉川事業所の閉鎖反対。雇用を守れ」の取り組みをいっそう強めていきます。

5400人の退職、6000人の広域転勤

ルネサスの経営は、最悪の事態でも営業利益率を2桁にする為に、固定費1900億円減らすとして、追加で5400人の人員削減、北伊丹・玉川・相模原の開発拠点を閉鎖し、武蔵・那珂・高崎などへの6000人ももの広域転勤施策を強行しようとしています。



今月号の紙面

- ①ルネサス玉川事業所の閉鎖反対
- ②14春闘「統一ピラ」全国配布
- ③大手電機、増収増益決算となる
3・1金属労働者春闘集会・デモ
- ④アンケート結果で労組へ要請
NECセミコン「守る会」総会
- ⑤三洋電機で大配転・早期退職
関西電機懇が春闘の集い開催
- ⑥私の自慢「労働相談員」石川さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧掲示板、政策学習会の開催
玉川シンポの開催、集積回路